



〈住宅向け〉高効率給湯器の導入促進による補助事業

給湯省エネ2026事業

経済産業省
令和7年度補正予算案

最大12万円/台の 補助金が活用できます

対象商品 ハイブリッド給湯機

ハイブリッド給湯機は電気(ヒートポンプ)とガスを組み合わせたおサイフにも環境にも配慮した給湯機です。

※エコキュート・エネファーム・他の条件など詳細については、経済産業省ホームページをご確認ください。

自然冷媒ハイブリッド給湯機

HPHB R290 

70L
MODEL



145L
MODEL



さらに蓄熱暖房機・電気温水器を併せて撤去する場合、最大4万円/台が加算！

蓄熱暖房機：4万円/台(最大2台まで)・電気温水器2万円/台(高効率給湯器導入により補助を受ける台数まで)

※上記の最大12万円の補助額は、ハイブリッド給湯機の金額予定です。

対象期間

令和7年11月28日以降の着工分～令和8年12月末※

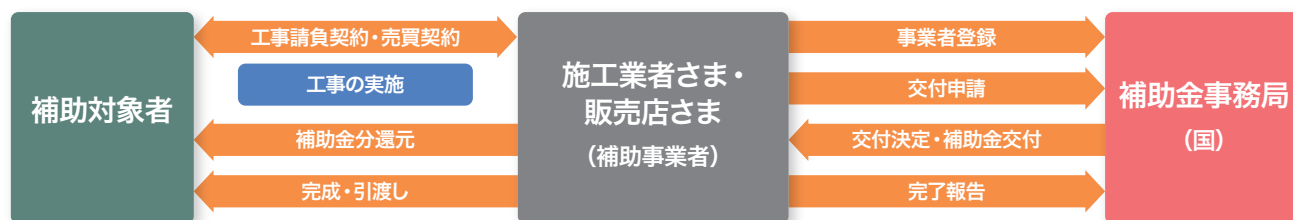
※予算上限に達するまで



申請手続き

交付申請を行う前に事業者登録が必要です

補助金還元方法：補助対象者に事業者から全額還元。契約代金に充当または現金で還元。



©ノーリツでは、申請代行サポートが対応可能です。

詳細はお湯net内の「住宅省エネキャンペーンのご案内」サイトをご確認ください。

お湯netURL: <https://oyunet.noritz.co.jp>

補助金申請サポートURL: https://office-local.com/contact_noritz/



補助金サポート特設ページ
SPECIAL PAGE FOR SUBSIDY ASSISTANCE

補助金申請の
お問い合わせはこちら
NORITZ CORPORATION

【注意事項】

※2025年給湯省エネ事業で事業者登録していても、一部情報は引継がれますが、新たに登録申請が必要になる予定です。詳しくは今後公開される補助金事務局からの情報をご確認ください。

※補助金の申請前に事業者登録が必要です。


※令和7年11月28日以降に着工したものを対象としています。工事前後の写真と導入した機器の銘板ラベルの写真が必要です。写真の提出ができない場合は補助対象になりません。

事業の詳細は、「経済産業省のホームページ」をご確認ください。 <https://www.meti.go.jp/>

ノーリツ ハイブリッド給湯機は 全機種補助額 12万円/台 予定※1

○HPHB R290シリーズ

新商品

シリーズ		HPHB R290 		
MODEL		145L MODEL	70L MODEL	70L MODEL プラグイン機
補助対象要件 対象：○ 非対象：×	基本要件※2	○	○	○
	加算要件※3	○	○	○
補助額	基本要件+加算要件※4	12万円/台		

※1 2025年11月28日時点の経済産業省HPの内容を元にしています。 ※2 基本要件(補助額10万円/台)：一般社団法人日本ガス石油機器工業会の規格(JGKAS A705)で、年間給湯効率率が108.0%以上のもの。また、インターネットに接続可能な機種で、昼間の再エネ電気を積極的に自家消費する機能を有するものであること。 ※3 加算要件(補助額12万円/台)：補助要件下限の機種と比べて、5%以上CO₂排出量が少ないものとして、以下の要件に該当するものであること。一般社団法人日本ガス石油機器工業会の規格(JGKAS A705)に基づく年間給湯効率率が116.2%以上のものであること。 ※4 基本要件及び加算要件を満たすものは、補助額12万円/台。

当社対象機種一覧(予定)

シリーズ	製品名	製品型番 (ヒートポンプユニット)	基本要件	加算要件	補助額
HPHB R290	ハイブリッド給湯・暖房システム	HP-2233	○	○	12万円
HPHB R290	ハイブリッド給湯・暖房システム	HP-2233-PL	○	○	12万円
ユコアHYBRID	ハイブリッド給湯・暖房システム	HP-2202	○※1	○	12万円
ユコアHYBRID S	ハイブリッドふる給湯システム	HP-2020	○※1	○	12万円
ユコアHYBRID C	ハイブリッド給湯・暖房システム	HP-2232	○※1	○	12万円

※1 台所リモコンで無線LANリモコンの設置が必要

NORITZ's Point

ノーリツ独自の「**新スマート制御**」が暮らしに合わせて、自動で高効率な給湯を実現

お湯を、電気で無駄なく貯める。お湯が足りなくなったら、ガス給湯器で賄う。
環境性も省エネ性も追求できるのが、ハイブリッド給湯機。

進化したスマート制御

「精度の高い予測」 × 「きめ細かい制御」

「おトクの実感」

ムダな運転が減るから光熱費の節約に貢献



精度の高い予測

・曜日、週ごとのお湯の使用量を細かく学習

NEW

・直近2週間のばらつきを考慮

きめ細かい制御

NEW

・お湯の使い方によってヒートポンプの出力を可変

・貯湯温度を45～60℃の間で1℃刻みで制御

